第 29 回学長定例記者会見　発表事項２

広島大学

広島県教育委員会実施「特別支援学校技能検定」への協力などによる特別支援教育教員養成プログラムの開発について

「特別支援学校技能検定」は、特別支援学校高等部に通う知的障害のある生徒の就労を支援するために、広島県が独自に開発した認定資格で、昨年度から実施されました。昨年度は、本学の特別支援教育教員養成コースの学生、のべ約 120 人が、実習として協力しています。

今年度から、本学教育学研究科は、「特別支援学校技能検定」への協力だけでなく、特別支援学校（知的障害）の授業参観、広島障害者職業能力開発校や障害者を多数雇用している企業の見学などを盛り込み、知的障害者の職業教育に関する基本的知識を身に付けることを目的とした、授業科目「知的障害職業教育実践演習」として、実施しています。

今後も、教育学研究科では、広島県教育委員会と連携・協力して、特別支援教育教員養成プログラムの開発を目指しています。

■広島大学教育学部を会場とした「特別支援学校技能検定」の日程など

清掃	平成２４年６月２３日（土）
	平成２４年１０月２０日（土）、２１日（日）
接客	平成２４年６月３０日（土）、１０月２７日（土）
食品加工	平成２４年１１月１７日（土）、１８日（日）

■その他、広島県教育委員会などとの連携･協力による授業科目

○「特別支援教育教材開発演習」
特別支援学校や小学校･中学校の特別支援学級に定期的に出向き、障害のある児童生徒１人１人に応じた教材教具の開発を行う。

○「特別支援教育コーディネーター実践演習」
特別支援学校の教育相談主任の業務を観察し、研修に一緒に参加するなかで、特別支援教育コーディネーターの資質・スキルなどについて学ぶ。

○「特別支援教育ファシリテーション演習」
特別支援学校等の教員を対象とした研修会（後援：広島県教育委員会（予定））を企画･実施するなかで、創造的・組織的に問題解決をしていくためのスキルについて学ぶ。

【お問い合わせ先】

広島大大学院教育学研究科
特別支援教育学講座　講座主任　若松昭彦
TEL:082-424-7172、FAX:082-424-7180